

GRS-7047-2007

# ホワイトベアグリース

## 食品機械用グリース

食品保存や包装の技術の発展に従って、自動化された機械により多種類の食品が大量生産されるようになってきています。これらの食品生産、加工、運搬、包装機械類にはグリース潤滑装置が多数採用されています。ホワイトベアグリースは、FDA（米国食品医薬局）で承認された原材料のみを使用し、米国NSF（National Sanitation Foundation）H1潤滑剤に適合する食品機械用・高性能万能グリースです。

### ●特長

#### 1. FDAで使用承認されている原材料のみで製造されている

ホワイトベアグリースは増ちょう剤としてアルミコンプレックス、基油として食品グレードホワイトオイルを用い製造したグリースで、これらの原材料はすべてFDA\*（CFR\*\*\*178, 3570）で承認されているものです。）

\*Food and Drug Administration

\*\*\*US Code of Federal Regulation

#### 2. 食品と接触する恐れのあるところに使用できる

ホワイトベアグリースは米国NSF H1潤滑剤であり、食品と接触する可能性がある機械の軸受などの潤滑箇所に使用できます。

#### 3. 優れた摩擦摩耗防止性能を有している

#### 4. 耐水性が優れている

ホワイトベアグリースは製造工程中に使用される水蒸気や水に洗い落とされにくく、また水分が混入しても軟化しにくく、かつ、さび止め性を備えていますので、安心して使用できます。

#### 5. 高温性が優れている

ホワイトベアグリースはアルミコンプレックスを使用しているため、滴点が高く、熱安定性が優れていますので、高温の潤滑箇所でも優れた性能を発揮します。

#### 6. 給脂性が優れている

### ●用途

- (1) 飲料や食品と接触する可能性がある食品の生産、加工、運搬、包装機械
- (2) 水蒸気、水と接触する機械

### ●荷姿

16kgペール缶、400gジャバラ×20（ちょう度1, 2）

### ●使用上のお願い

FDAでは潤滑剤を10ppm以上飲料や食品に混入させてはならないと規定していますので、この点に十分注意しながら使用してください。

### ●ホワイトベアグリースの代表性状


種類 (NLGI No.)	0	1	2
ちょう度 (25℃, 60回混和)	379	324	289
滴点 ℃	242	244	245
離油度(100℃, 24h) mass%	8.2	3.6	1.8
水洗耐水度(79℃, 1h) mass%	8.0	5.8	3.9
高速四球耐荷重 WL N	4900	4900	4900
使用可能温度範囲 (目安) ℃	-20~160		
消防法危険物分類	非危険物		

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。  
(2015年5月)



## 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、増ちょう剤、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	警告
危険有害性情報：	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い 水生生物に毒性 長期継続的影響によって水生生物に毒性
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>• 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>• 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li><li>• 眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>• 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</li><li>• 使用前に取扱説明書を入手すること。</li><li>• 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレアの吸入を避けること。</li><li>• 取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>• この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>• 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。</li><li>• 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li><li>• 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。</li><li>• 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。</li><li>• ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。</li><li>• 環境への放出を避けること。</li><li>• 汚染された衣類を脱ぐこと。</li><li>• 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。</li><li>• 漏出物を回収すること。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>• 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>• 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li><li>• 施錠して保管すること。</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>• 内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>• 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>